



愛知県政記者クラブ
名古屋市政記者クラブ
豊田市政記者クラブ
中部芸術文化記者クラブ 同時

2019年5月29日(水)
愛知県民文化局文化芸術課
トリエンナーレ推進室事業第一グループ
担当：小柳津、三木、濱本
内線：724-688、724-682
ダイヤルイン：052-971-6127

「あいちトリエンナーレ2019」 モニカ・メイヤー《The Clothesline》 公開レクチャー・ワークショップの参加者を募集します

あいちトリエンナーレ実行委員会では、「あいちトリエンナーレ2019」参加アーティストであるモニカ・メイヤーの来日に際し、名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリと協働して、彼女の出品作品《The Clothesline》の公開レクチャー及びワークショップを6月24日(月)から28日(金)まで開催します。

この作品は彼女の代表作であり、日常に埋もれている、ハラスメント被害を受ける女性の声を可視化する参加型プロジェクトです。

1 概要

(1) 日時・会場

《公開レクチャー》

日時：2019年6月24日(月) 午後3時から午後6時まで

会場：名古屋大学アジア法交流館2F ACフォーラム(名古屋市千種区不老町)

《ワークショップ》

日時：2019年6月25日(火)から6月28日(金)まで[4日間]

午前10時から午後4時30分まで

会場：名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ2F レクチャールーム
(名古屋市千種区不老町)

(2) 実施内容

《公開レクチャー》

モニカ・メイヤーが《The Clothesline》を制作した背景や、アートとフェミニズムがどう変化してきたのかについて、40年に及ぶ活動をもとにレクチャーを行います。さらに、女性を取り巻く日本の状況についてディスカッションを通じ思考を深めます。(日本語通訳あり)

《ワークショップ》

愛知版の《The Clothesline》制作に向け、モニカ・メイヤーとともに質問の内容・対象者・調査場所を考えます。(日本語進行)

2 定員

《公開レクチャー》180名（参加費無料、要事前申込み・先着順）

《ワークショップ》20名（参加費無料、要事前申込み・申込者多数の場合は抽選）

※ワークショップについては、公開レクチャー（6/24）の聴講が可能であること、4日間を通したワークショップ全日に参加可能であることが望ましい。（初日と最終日の参加必須）

3 申込方法

2019年6月20日（木）までに、あいちトリエンナーレ公式Webサイトイベント情報の申込フォームよりお申込みください。

<http://aichitriennale.jp/event/index.html>

《公開レクチャー》

・定員に達し次第、申込みを締め切ります。

その場合は、あいちトリエンナーレ公式Webサイトでお知らせします。

《ワークショップ》

・参加の可否は、後日事務局より御連絡します。

4 アーティスト略歴

モニカ・メイヤー

1954年メキシコシティ（メキシコ）生まれ。メキシコシティ（メキシコ）拠点。

メキシコのフェミニスト・アートのパイオニア的存在で、ジェンダー間の不均衡を可視化する作品を数多く制作している。彼女が1978年に始めた《The Clothesline》という参加型プロジェクトでは、参加者が日常生活で感じる抑圧やハラスメントなどをピンク色の紙に書き、物干しロープ（clothesline）に展示することで、その思いを告白するのに安全な環境を提供するとともに、社会構造から生じるダブル・スタンダードについて観客に気づきをもたらし、そこから対話や連帯が始まるきっかけを作り出している。



Photo: Victor Lerma



《El Tendedero(The Clothesline)》1978
Museo de Arte Moderno、メキシコシティ（メキシコ）
Photo: Victor Lerma
Courtesy of the Pinto mi Raya Archive

5 問合せ先

あいちトリエンナーレ実行委員会事務局（小柳津、三木、濱本）

住 所 〒461-8525

名古屋市東区東桜一丁目 13-2 愛知芸術文化センター6階

（愛知県民文化局文化芸術課トリエンナーレ推進室内）

電 話 052-971-6127

F A X 052-971-6115

E-Mail triennale@pref.aichi.lg.jp

U R L <http://aichitriennale.jp/>

「あいちトリエンナーレ2019」概要

テ ー マ：情の時代 Taming Y/Our Passion

会 期：2019年8月1日（木）～10月14日（月・祝） [75日間]

芸術監督：津田大介 ジャーナリスト／メディア・アクティビスト

会 場：愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、名古屋市内のまちなか（四間道・円頓寺）、
豊田市（豊田市美術館及び豊田市駅周辺）

内 容：あいちトリエンナーレは、2010年から3年ごとに開催する国内最大規模の国際芸術祭。
4回目となる今回は、国内外から80組以上のアーティストを迎え、国際現代美術展の
ほか、映像プログラム、パフォーマンスアーツ、音楽プログラムなど様々な表現を横
断する、最先端の芸術作品を紹介。